

請 願 書

平成20年10月10日

横浜市教育委員長
今田 忠彦 様

請願者	団体住所	(省略)
	団体名称	横浜の図書館の発展を願う会
	代表者の氏名	溝井 正美

件 名 図書館サービスを充実すること

請願の理由・経緯等

私たち「横浜の図書館の発展を願う会」は、横浜市立図書館が地域の情報拠点として発展するために、図書館と協働して、図書館の価値を広く市民に伝え、図書館サービスの充実を願って活動するために設立された団体です。

横浜市360万市民に対して、図書館の絶対数が不足しています。**横浜市立図書館のあり方懇談会報告書**(平成19年8月)の「**提言1**」から「**提言8**」を踏まえて、これからの**図書館サービスの充実と、資料・情報提供の基地となる図書館を行き渡らせる施策展開**(これまで推進してきた地区センターの所蔵図書を図書館システムに登録し、インターネットでの検索を可能にすることなどのサービス向上の継続推進はもとより、地区センター等とのネットワーク、学校図書館との連携の一層の拡充等)を、市民とともに進めることを求めます。

そのために、**図書資料費等の予算確保**に最大限の努力をお願いします。

また、**横浜市立図書館のあり方懇談会報告書**(平成19年8月)の「はじめに」に書かれているように、この報告は、図書館のサービスや運営に係る基本的な構造の変革等の長期的な視野にたった図書館のグランドデザインまでは踏み込んでいないので、「**市立図書館の見直し計画**」を審議決定するに当たっては、指定管理者制度の導入の是非という「手段」の議論ばかりでなく、計画が前提としている**図書館政策のグランドデザイン**(目指すべき**図書館像、図書館のミッション・目的**)を、市民に提示していただくようお願いします。

なお、この請願に関して、教育委員会で直接、意見陳述をさせていただく機会をいただければ幸甚です。

以上